



あいきょうしげゆき 愛敬重之後援会 後援会だより

2011年4月4日

第29期 後援会21号

発行責任者：愛敬重之後援会
会長 若杉 優之

2011年第1回定例会開催されました

2011年第1回定例会開催概要

本会議開催にあたり、市長・副市長の議案説明があり、3月2日会期23日の日程で第1回定例会が開催されました。後援会の皆様には、簡単に議案説明の概要と、平成23年度当初予算全体の姿と合わせ各費用項目の主に新規事業と平成22年度補正予算(第4号)の主な事業の内容、そして今回の一般質問と近況報告をさせて頂きます。

市長説明

新年度予算の基本方針として、総合計画が5年目を迎えるなか、総合計画の着実な推進を図るため、戦略プログラムを中心に3本の柱を立て、予算の重点配分に努める。

一つ目は「健康で安心して暮らせるまちづくり」、二つ目として「子育てしやすいまちづくり」、三つ目として、「災害や危機に強いまちづくり」、この3本を柱とする市民の暮らしの安全・安心の充実に重点を置いた予算編成としたところです。

歳入面では、自主財源の要であります市税は、昨年より、僅かながら増加を予想しておりますが、高い失業率や個人消費の低迷で景気の勢いが弱く、決して楽観的な見方はできないと考えている。

歳出面では、長引く不況による雇用情勢の悪化などから、生活保護費の増加などに加え、高齢化の進展に伴い、福祉や医療などの義務的経費が年々増加しており、政策的経費に充てる一般財源が抑制される状況にある。

次に、行政改革ですが、昨今の急速な社会経済環境の変化に対応しつつ、市民サービスを安定化・継続的に提供するためには、行政改革は避けて通れないものであります。そのため、昨年策定した「第3次行政改革大綱・チャレンジプラン2010」の実施計画を着実に進めていくとともに、健全財政のための定員適正化計画や組織機構の見直しによる事務事業の効率化・最適化に努め、地域主権時代にふさわしい自主性と自立性を持った行政運営を進めていきたい。

新年度は、5年目を迎える総合計画の基本計画を見直す年にあたります。

前期の成果を改めて検証しながら、現状をしっかりと踏まえ、市民ニーズに基づき後期の基本計画を策定し、誰もが心の豊かさを実感できる桑名市の実現に向け、全力を挙げ取り組んでいく。

平成23年度当初予算全体の姿

平成23年度当初予算（一般会計）の規模は、対前年度比0.1億減の450.6億円

なお、平成22年度における前年度への前倒し措置の3.5億円と、平成23年度における前年度への前倒し措置の0.5億円を加味すれば、対前年度比は3.1億円の減

各費用項目の特に新規事業について

総務費	・本庁舎耐震補強事業費 788万5千円【新規】 (23年度～26年度債務負担行為 17億8,000万円)	・病院整備基金積立 2億円【新規】
民生費	・救急医療情報活用支援事業費 93万円【新規】	・子育て支援拠点施設事業費 992万6千円【新規】
商工費	・铸物産業振興対策事業 100万円【新規】	・休日保育事業 210万2千円【新規】
消防費	・耐震化促進事業費（緊急雇用） 739万2千円【新規】	
教育費	・陽だまりの丘生涯学習施設整備費ほか 630万円【新規】	

以上、新事業となっております。

平成22年度補正予算(第4号)主な事業の内容説明

(1) 地域活性化交付金充当事業

・きめ細かな交付金充当事業	6,000万円	・住民生活に光をそぞぐ交付金充当事業	3,400万円
①地域福祉基金積立	2,000万円	①特別支援教育推進事業費	100万円
②道路施設維持補修費	4,000万円	②「ゆめはま文庫」貸出事業	136万円1千円
		③多度・長島図書館図書充実費	1,140万円
(2) 県グリーンニューディール基金事業			④小・中学校図書館図書充実費他
5,500万円			2,023万9千円
①ふるさと多度文学館 空調設備改修費			5,500万円

今回の一般質問内容

第1回定例会より1問1答方式が導入され、即実行させて頂きました。

1. 人にやさしいまちづくりについて

(1) 公共施設に設けられている「視覚障害者誘導用ブロック」設置について

① 階段・階段踊り場での視覚障害者誘導用ブロック設置の違いについて

今回、高齢者や視覚障害者からご要望を頂き、特に公共施設【くわなメディア】ライブを例に、桑名中央公民館、市民会館】階段、踊り場の「視覚障害者誘導用ブロック」設置のあいまいさを質問すると同時に、本丁舎1階と2階・市民病院の「視覚障害者誘導用ブロック」についても質問してきました。答弁については、各担当役員より、公共施設の「視覚障害者誘導用ブロック」については、統一化する方向で答弁を頂きました。(前向きな答弁)



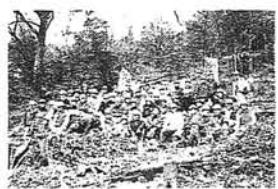
2. 元気なまちづくりについて

(1) 総合運動公園の総合的な事について

① 第4回定例会一般質問後の部門としての対応と総合運動公園使用スポーツ団体との意見交換等されているのか

今回、12月質問後の対応状況とグラウンドゴルフ協会・高等学校、中学校の陸上競技顧問の皆様からご要望があり、グラウンド側のトイレの設置など質問しました。答弁では、周回園路については、機能面、安全面などそれぞれの角度から検討しているところである。市民や各団体などから寄せられるご意見やご要望、また、教育委員会事務局とも連絡を密にし、情報の共有を図りながら、意見等を集約しているところです。女子トイレについては、倉庫側に設置する方向ですと回答があり、グラウンドゴルフ場側トイレについては、議員と一緒に情報を共有しながら進めたいと答弁を頂きました。

3月24日最終日に、第1議案～第34議案そして今回、議長発議第1号・委員会提出議案第1号・議員提出議案第1号・第2号（特に第2号については、東北地方太平洋沖地震災害に関する決議でした）が追加され、すべて賛成多数により可決されました。その後、桑名市議員団で桑名駅・アピタ・ピアゴ星川店、多度店・サンシティ・Aコープ長島と別れ、募金活動をして来ました。皆様のお陰で、短時間でしたが354,273円になりました。募金は日本赤十字社を通じまして被災地に届けさせて頂きます。



近況報告

3月12日：NTT桑名地区事業場は地域環境保全活動の一環として、多度山（NTTこもれびの森）植樹イベント（ヤマザクラ、モミジ各100本の計200本）に参加してきました。



3月16日：教育経済委員会で、「陽だまりの丘教育等施設用地」「多度南小学校⇒4月1日より多度青葉小学校に変わります」「伊曾島漁港」に視察に行ってきました。

愛敬の一言…忘れもしない、3月11日(金)14時46分。緊張していたのか原稿見て字が…気持ちが悪い。イヤ地震だ！

3月11日私の一般質問途中の長い揺れ、状況把握のため一旦休会。これが後の「東北地方太平洋沖地震」でした。被災に遭いました皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。日本がひとつに！今家族で協力できることを実行しています！